

柑橘 8月の管理

7月6日に行われた賀茂営農技術員会の着果調査での収量予測は、温州前年比85%、甘夏前年比143%、日向夏前年比87%、ポンカン前年比99%という結果になりました。各品種の葉果比は表1の通りになっています。摘果率とは、あとどれくらい摘果をすればいいのかを数値化したものです。摘果率および、表3の適正葉果比を参考に摘果を実施しましょう。

今年度は昨年に比べると着果が少ない傾向にあります。まだまだ摘果は必要です。高品質連年安定生産の為に必ず適期に適正着果量まで摘果しましょう。また、夏場の高温・乾燥は小玉・酸高傾向になります。乾燥時は、こまめに灌水を行い減酸・小玉対策を積極的に行いましょう。

表1 葉果比および摘果率

品種	令和3年			令和2年		
	葉花比(5月)	葉果比(7月)	摘果率	葉花比(5月)	葉果比(7月)	摘果率
早生	3.0	11.2	62.7%	1.5	11.5	61.7%
青島	3.6	16.2	35.2%	1.4	18.7	25.2%
甘夏	2.2	45.3	54.7%	2.4	57.2	42.8%
日向夏	1.3	53.5	46.5%	1.0	34.5	65.5%
ポンカン	6.2	26.2	78.2%	6.0	29.4	75.5%

★摘果管理

今月下旬には各品種仕上げ摘果の適期となります。摘果は果実の肥大促進や連年安定生産への重要な管理となります。今年度は着果が少ない傾向ですが、下記の表を参考に実施してください。中晩柑類の有利販売のためには大玉生産が必須です。特に甘夏はL玉以上の秀品を生産し冷風入庫しましょう。近年、温暖化や異常気象の発生により、木成り甘夏でフケ果の発生が多くなっています。また、冷風甘夏のほうが例年安定した価格で販売されています。ロスを減らし手取り向上の為に大玉秀品を生産し冷風入庫して下さい。

表2 肥大予測

品種	月日	果径(mm)		
		L	M	S
甘夏	8月1日	50.7		42.2
	8月11日	57.6		49.3
	8月21日	63.7		55.6
ポンカン	8月1日	30.1		26.6
	8月11日	34.3		31.1
	8月21日	38.2		35.4

表3 摘果管理

品種	粗摘果時期	仕上げ摘果	
		時期	葉果比
甘夏	7月上～中旬	8月下旬	90～120
日向夏	7月上～中旬	8月下旬	80～100
ポンカン	7月上旬	9月上旬	100～120
伊予柑	6月下旬	8月下旬	80～100
清見	6月下旬	8月中～下旬	80～120
はるみ	7月上～中旬	9月上旬	100～120
不知火	6月下旬	—	100～130
早生	7月上～中旬	8月下旬	25～30
普通	7月上～中旬	8月下旬	20～25
青島	—	9月上旬	25～30

★品質向上対策

夏季剪定

枝葉が密生している園地が見られます。果実が枝葉に覆われていると、薬剤の散布ムラや果実の品質低下につながります。果実に光が当たるように被さり枝を間引いてください。また、かいよう病の罹病枝や黒点病の原因となる枯れ枝の除去もあわせて実施して下さい。

フィガロン散布

温州みかんは品質向上の為に、満開後90日でフィガロン乳剤3,000倍を散布してください。今年の伊豆農業研究センターの青島の満開日は5月8日ですので、8月6日が散布の目安になります。樹勢の弱い樹は散布を控えてください。

セルバイン散布

早生温州では果皮強化のため8月下旬にセルバイン300倍を散布してください。

★減酸対策・肥大促進《特にポンカン・不知火・はるみ》

土壌の過乾燥は細根を枯死させ、養水分の吸収を妨げます。樹勢の低下につながり酸高果や小玉果の発生、隔年結果を助長させる原因となります。乾燥が続く場合は1週間に10aあたり20～30tの灌水を行いましょう。また、敷き草などを行うことで、土壌水分の蒸発を抑えることができます。

★防除

黒点病の防除は前回の防除から降雨量250mm、または経過日数30日を基準に行いましょう。ポン酢用橙や極早生温州のように収穫が近い物に関しては、農業安全使用基準の収穫前日数には十分注意してください。基準に違反したものは受取ることができません。また、ダニの防除は10aあたり600Lを目安に葉裏まで丁寧に薬剤散布を行ってください。

表4 8月の防除

時期	品種	対象病虫害	薬剤名	倍率	安全使用基準
8月下旬	柑橘全般	黒点病	ペンコゼブ水和剤	600倍	温州みかん(収穫前30日-4回) その他柑橘(収穫前90日-4回)
		ミカンハダニ・ミカンサビダニ	ダニエモンフロアブル	6,000倍	収穫前7日-1回
		展着剤	アピオン-E	1,000倍	-
8月中旬～下旬	柑橘全般	カイガラムシ類	スプラサイド乳剤	1,500倍	温州みかん(収穫前14日-4回) その他柑橘(収穫前90日-4回)

★施肥

果実の肥大促進および樹勢維持のために初秋肥を施用してください。

表5 8月の施肥

時期	品種	肥料名	反当量
8月下旬	甘夏・清見・セミノール	スーパークイック	3
	日向夏・不知火・はるみ・ネーブル・はるひ		4